

任天堂の「New ニンテンドー3DS」に デジタルアーツの Web フィルタリング技術が採用 ～ゲーム端末として国内初、ブラウザのフィルタリング設定が初期状態から有効に～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下デジタルアーツ、証券コード 2326)は、任天堂株式会社(以下 任天堂)より国内では2014年10月11日に発売予定の携帯型ゲーム機「New ニンテンドー3DS™」のインターネットブラウザに、弊社の Web フィルタリング技術「Active Rating System(アクティブ・レイティング・システム、以下 ARS)」が採用されましたことを発表いたします。

この度の「New ニンテンドー3DS」では、ブラウザのフィルタリング設定がはじめから有効な状態となります。『はじめからブラウザのフィルタリング設定を有効』とするのは、日本国内において幅広く市販されるゲーム端末としてはじめての試みです。弊社が提供した Web フィルタリング技術「ARS」により、「New ニンテンドー3DS」を利用した Web サイトの閲覧において、Web コンテンツへのアクセス時に、カテゴリ情報に基づいてアクセス可否が判定され、判定結果によって閲覧するのに不適切と思われる Web コンテンツへのアクセスを制限することができるため、お子さまのご利用時でもより安心してブラウザをお使いいただくことができます。

デジタルアーツは、2006年に任天堂が「ニンテンドーDS®シリーズ」でブラウザを提供した当初から、Web フィルタリングサービス(有償オプション)の提供に協力させていただいており、この度の採用もこれまでの弊社の取り組みをご評価いただいた結果であると考えております。

今後もデジタルアーツは、ご家庭でお子さまが安全にインターネットをご利用いただけるよう、ゲーム機をはじめ、スマートフォンやタブレット端末等の多様化するインターネット機器に対して Web フィルタリングを提供してまいります。

※ニンテンドー3DS・ニンテンドーDS は任天堂の商標です。
※その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

以上

■ デジタルアーツについて <http://www.daj.jp>

デジタルアーツは、フィルタリング技術を核に、情報セキュリティ事業を展開する企業です。製品の企画・開発・販売・サポートまでを一貫して行い、国産初の Web フィルタリングソフトを市場に出したメーカーならではの付加価値を提供しています。また、フィルタリング製品の根幹を支える国内最大級の Web フィルタリングデータベースと、世界 27 の国と地域で特許を取得した技術力が高く評価されています。国内でトップシェアを誇る Web フィルタリングソフトとして、家庭及び個人向け「i-FILTER」、企業向け「i-FILTER」「i-FILTER ブラウザー & クラウド」を提供する他、企業向けとしてメールセキュリティソフト「m-FILTER」、メール誤送信防止ソリューション「m-FILTER MailAdviser」、セキュア・プロキシ・アプライアンス製品「D-SPA」、ファイル暗号化・追跡ソリューション「FinalCode」を提供しています。

※ デジタルアーツ/DIGITAL ARTS、ZBRAIN、アイフィルター/i-FILTER /i-FILTER EndPoint Controller、m-FILTER/m-FILTER MailFilter/m-FILTER Archive/m-FILTER Anti-Spam/m-FILTER File Scan、D-SPA はデジタルアーツ株式会社の登録商標です。
※ FinalCode は、株式会社アイキューエスの登録商標です。
※ その他、上に記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。